

## 平成25年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年1月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 山陽百貨店

コード番号 8257 URL <http://www.sanyo-dp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高野 勝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画統括部長 (氏名) 岩野 誠

TEL 079-223-1231

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年2月期第3四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第3四半期	14,390	1.6	183	3.2	199	2.9	104	74.7
24年2月期第3四半期	14,620	1.8	189	62.5	193	86.3	59	48.6

(注) 包括利益 25年2月期第3四半期 102百万円 (90.7%) 24年2月期第3四半期 53百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第3四半期	129.99	
24年2月期第3四半期	74.40	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第3四半期	13,080	1,026	7.8
24年2月期	13,756	923	6.7

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 1,026百万円 24年2月期 923百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期				0.00	0.00
25年2月期					
25年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,943	1.9	345	3.6	338	4.5	231	13.4	288.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期3Q	810,000 株	24年2月期	810,000 株
期末自己株式数	25年2月期3Q	6,924 株	24年2月期	6,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期3Q	803,148 株	24年2月期3Q	803,353 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料) P.2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年3月1日～平成24年11月30日）における国内経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかな回復をみせているものの、欧州財政についての根強い不信感をはじめとする世界経済の不確実性及び不安定なエネルギー事情などの懸念材料により景気は依然として不透明な状況が続いております。

百貨店業界におきましては、前年の東日本大震災に伴う買い控えの反動や期中後半からの気温低下による重衣料や防寒用品を含む衣料品の好調があったものの、全般的には盛り上がり欠ける商況となりました。

このような状況の中、当社グループは、中期経営計画（平成23年度～平成25年度）のビジョンである「日本一生き生きとした百貨店」の実現に向け、引き続き、魅力ある店舗づくりに取り組みました。

具体的な営業施策といたしましては、食料品フロアにおいてグロサリーを中心としたセルフ方式の売場Sマートをリニューアルするとともに人気洋菓子テナント「アンリ・シャルパンティエ」をオープンいたしました。また、生活雑貨フロアにおきましては、和食器や工芸品ゾーンの見直しを図り、お客様視点に立った売場づくりに取り組みました。集客面では、全国各地の人気食品を取り揃えた「日本列島絶品うまいもの大会」や絵画・書から彫刻及び陶芸といった総合的な芸術展である「大藪雅孝展」、毎回人気の北海道大物産展など話題性のある催事を開催し、また、夏の恒例となった屋上ビアガーデンでは例年以上に多くのお客様からご支持をいただきました。

一方、経費面におきましては、あらゆる費用項目について、引き続き強い姿勢で圧縮、削減に努めるとともに、効率的な経費執行に取り組みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は14,390百万円（前年同期比1.6%減）、連結営業利益は183百万円（前年同期比3.2%減）、連結経常利益は199百万円（前年同期比2.9%増）、連結四半期純利益は104百万円（前年同期比74.7%増）となりました。

セグメントの業績については、当社グループは、百貨店業の単一セグメントのため、記載しておりません。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ676百万円減少し、13,080百万円となりました。これは主に、季節要因による受取手形及び売掛金の365百万円増加や、借入金の返済による現金及び預金の1,084百万円減少などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ779百万円減少し、12,053百万円となりました。これは主に、季節要因による支払手形及び買掛金の367百万円増加や、返済による借入金の1,295百万円減少などによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ102百万円増加し、1,026百万円となりました。これは主に、四半期純利益による利益剰余金の増加104百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、平成24年10月11日付「平成25年2月期 第2四半期決算短信」において公表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,542,383	457,913
受取手形及び売掛金	652,904	1,018,427
有価証券	699,556	699,384
商品	943,427	1,146,512
貯蔵品	31,325	28,352
繰延税金資産	19,294	19,309
その他	135,761	164,618
貸倒引当金	△66	△100
流動資産合計	4,024,586	3,534,418
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,088,615	3,942,184
土地	4,724,521	4,724,084
その他（純額）	175,097	141,662
有形固定資産合計	8,988,233	8,807,931
無形固定資産	120,617	119,770
投資その他の資産		
投資有価証券	80,696	82,481
繰延税金資産	10,945	10,945
差入保証金	467,828	468,258
その他	79,605	72,072
貸倒引当金	△15,912	△15,746
投資その他の資産合計	623,164	618,012
固定資産合計	9,732,015	9,545,713
資産合計	13,756,602	13,080,132
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,887,319	2,255,272
短期借入金	2,730,188	2,510,000
未払法人税等	115,470	35,763
商品券	1,513,795	1,510,177
前受金	1,984,158	2,217,900
賞与引当金	14,937	36,083
商品券回収損引当金	282,900	285,600
その他	544,385	486,215
流動負債合計	9,073,157	9,337,011
固定負債		
長期借入金	3,262,548	2,187,500
退職給付引当金	221,061	254,990
繰延税金負債	5,648	4,834
その他	270,324	269,156
固定負債合計	3,759,582	2,716,480
負債合計	12,832,739	12,053,492

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	405,000	405,000
資本剰余金	7,554	7,554
利益剰余金	515,852	620,255
自己株式	△14,762	△14,916
株主資本合計	913,645	1,017,892
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,217	8,746
その他の包括利益累計額合計	10,217	8,746
純資産合計	923,862	1,026,639
負債純資産合計	13,756,602	13,080,132

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)
売上高	14,620,807	14,390,879
売上原価	11,373,468	11,238,030
売上総利益	3,247,338	3,152,848
販売費及び一般管理費	3,057,364	2,968,927
営業利益	189,974	183,921
営業外収益		
受取利息	2,032	833
受取配当金	2,192	1,756
受取家賃	26,079	28,145
債務勘定整理益	99,929	99,104
その他	48,528	45,598
営業外収益合計	178,762	175,437
営業外費用		
支払利息	103,690	80,941
商品券回収損引当金繰入額	68,386	71,695
その他	2,896	7,276
営業外費用合計	174,972	159,913
経常利益	193,763	199,445
特別利益		
固定資産受贈益	4,168	—
投資有価証券売却益	5,650	—
特別利益合計	9,818	—
特別損失		
固定資産除却損	11,593	4,520
減損損失	—	436
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	27,369	—
特別損失合計	38,962	4,957
税金等調整前四半期純利益	164,619	194,488
法人税等	104,845	90,086
少数株主損益調整前四半期純利益	59,773	104,402
少数株主利益	—	—
四半期純利益	59,773	104,402

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	59,773	104,402
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△5,806	△1,470
その他の包括利益合計	△5,806	△1,470
四半期包括利益	53,966	102,931
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,966	102,931
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成23年3月1日 至平成23年11月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)

当社グループは、百貨店業単一であるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。